

平成27年度名古屋大学大学院

博士課程教育リーディングプログラム（オールラウンド型）

PhDプロフェッショナル登龍門

学生募集要項

平成27年度本博士課程教育リーディングプログラムに入学させる学生を
下記により募集する。

————アドミッションポリシー————

日本とフロンティア・アジア等を拠点とし、博士号取得後、職業人として政財官学界で活躍しグローバル社会を牽引するトップリーダーとなるべき豊かな資質を備えた人材を受入れる。

1 応募資格

次の各号のいずれにも該当し、平成27年4月に本学の博士課程（前期課程）1年に入学した者、ならびに平成27年10月に入学することが決まっている留学生（法学研究科実務法曹養成専攻を除く）

- (1) 名古屋大学大学院博士課程（前期課程）修了後、同博士課程（後期課程）進学を希望する者
- (2) 博士課程（後期課程）修了後、企業、官公庁、国際機関など広く社会で活躍することを希望する者

2 募集人員

募集人員：正規履修生20名程度（日本人学生12名、留学生8名程度を想定＊1）。
準履修生若干名。

3 応募手続

希望者は、とくに所属研究科からの指示がない場合には、所属研究科の学務担当者に、下記応募書類をそろえて平成27年4月30日（木）までに提出する。

4 応募書類

- (1) 履歴書（指定様式）
- (2) 小論文（A4用紙2枚程度にまとめること）
「課題：フロンティア・アジアで活躍するプロフェッショナルに求められるものは何か」
- (3) 指導教員の推薦書（指定様式、巻封の上同封のこと）
- (4) 英語を母国語としないものにあっては、英語力に関する客観的な能力証明（IELTS、TOEFL、TOEICのスコア等）

5 選抜方法

所属研究科において、第一次選考が行なわれる。その結果、PhD登龍門推進室による第二次選考の対象になった者に対して、面接が行なわれる。面接試験は、6月を予定している。面接では自身の研究内容を10分、本プログラムでの抱負を5分にまとめて発表する。（プレゼンテーション・ソフト等を使用することが望ましい。）

6 最終合格者発表

登龍門ウェブサイトに掲載する。併せて、合格者には文書で通知する。
本プログラムへの参加手続きに関する詳細については、合格通知時に併せて連絡する。

7 入学料及び授業料

本プログラムへの応募費用や、本プログラム参加のための入学料・授業料の費用は発生しない。ただし、プログラムへの参加により、入学料及び授業料の免除が受けられる
わけでないことに留意すること。

8 経済的支援

本プログラム正規履修生は、平成27年10月から月額20万円、準履修生は月額8万5千円の学修奨励金を受け取ることができる。また、住居に関する支援を別途講ずる。

*2

9 その他注意事項

- (1) 応募後、応募書類の変更はこれを認めない。
- (2) PhD登龍門推進室は、必要に応じて応募者から追加で情報の提供を求めることがある。
- (3) プログラムへの参加が許可された後、応募書類に虚偽の記載が含まれることが発覚した場合は、参加許可を取り消す場合がある。
- (4) 個人情報の取り扱いについて；応募にあたって提供された住所・氏名・生年月日その他の個人情報は、選抜、選抜結果の通知、及びプログラムへの参加手続き等、本学における管理運営上必要な手続きを行うためにのみ利用する。また取得した個人情報は適切に管理し、利用目的以外には使用しない。
- (5) 平成27年4月6日（月）18時からE S総合館1階E Sホールにて、本プログラムの説明会を行うので、応募希望者はできるだけ参加すること。

*1 「日本人学生」「留学生」の定義について、詳細はPhD登龍門推進室に事前に相談してください。

*2 支給期間は、標準修業年限の範囲とする。予算状況により、学修奨励金の支給計画・支給金額が変動する可能性がある。

平成27年1月

本件に関する連絡先

〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町

国立大学法人名古屋大学 PhD 登龍門推進室

電話番号 052-789-3595 FAX 番号 052-789-4647

E-mail 10ryumon02@adm.nagoya-u.ac.jp

URL <http://www.phdpro.leading.nagoya-u.ac.jp/>